

---

# 愛知らず、哀より藍へ。

嘩月 - ka「d/z」uki -

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

愛知らず、哀より藍へ。

### 【コード】

N5808M

### 【作者名】

嘩月・k a r d / z r u k i

### 【あらすじ】

.....

生れつきの性格：内に溜めるタイプ。

「そういう奴に限って結構ビッグな事を仕出かすんだ」。  
だって、それは俺だもの。

愛なんて知らない。

哀さえも知らないさ。

だって、麻痺した俺だもの。

黙って過ごした幼少時代。

愛より藍色に染まる俺の肌。

やがて気味悪い色になって、「痛い」「痒い」と嘆く。

未成年の親の暴虐。

曖昧愛情に甘んじる母。

やがて母は苛ついて、「あんたの所為」と激情に波任せ……。

振り返れば見える体の藍。

振り返れば母の顔が消えない。

振り返れど見えぬ母の愛。

振り返れど父の顔知らない。

愛しています。

だって、それは母だもの。  
産んでくれた母だもの。

けれど。

愛なんて知らない。

哀さえも知らないさ。

だって、麻痺した俺だもの。

ならば俺の中には何が残る。

ずっと振り向いて欲しかったよママ。

愛より藍された傷が残る肌。

やがて不気味な形になって、疼き「憎い」と喚く。

未成年の俺の暴虐。

相手は愛してくれなかった母。

やがて俺は笑い出して、「あんたの所為」と激情に身を委ね  
切り裂きました……。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5808m/>

---

愛知らず、哀より藍へ。

2011年1月19日21時25分発行